

# 2024年度 法人事業方針

社会福祉法人 露の会 法人本部

## 1. 新施設オリーブの開設立上げ

ひのき工房のリサイクル、お助け隊など外作業部門を中心に新施設の開設を‘21年（令和3年）から検討してきました。

施設用地の件で市の了解がもらえず、2転3転しましたが、ようやく下恩方町（川原宿町会）に中古物件を見つけました。諸々の市の手続きに時間がかかっていますが、遅くとも上期中には開設出来ると思います。

外作業の好きな利用者さん達が地域の中で少しずつ仕事を覚え意欲を持って元気に働ける施設を作っていきたいと思います。

既に、町会や近隣住民の方々との接点もでき“地域に根差し”“地域の方々に喜ばれ”地域社会に貢献する施設が出来ると思います。

## 2. 各施設の重点課題

### 1) ふきのとうの

生活介護の単独事業となって1年半となりますが、高齢化もあり利用率50%程度になりました。若い利用者を入所につなげて利用率80%を目指します。

### 2) ひのき工房

木工品やクッキーは昨年値上げしましたが、売上を大きく伸ばしました。リサイクル事業が新施設に移りますので、今まで断ってきた入所希望者を入れ、スタッフも増員して新製品開発に更に力を入れていきます。

### 3) ころぼっくる

放課後等デイサービスの利用率100%を回復させると共に隣の“ふきのとう”と連携して、お互いに日常的に交流し、職員の支援力を高めていきます。

### 4) とぶきふねん

市からの業務委託を将来に渡って継続してもらえるように

- ① 作業品質向上のデータ集計報告
- ② 委託業務の完遂
- ③ 5Sと安全(労災ゼロ)
- ④ メンバーの健康等支援体制の確立  
を実現します。

### 5) ぽぷら八王子

- ① 型替要員の育成と定着
- ② 生産管理体制の確立で受注品の生産100%達成
- ③ メンバーの採用・定着で利用率85%を目指します

### 6) 新施設オリーブ

- ① 施設運営体制の確立
- ② 利用者募集、今年度中に10名を目標
- ③ 安全作業と利用者・スタッフ全員で楽しい職場を創る

- ④ お客様に喜ばれる作業で売上目標を達成
- ⑤ 地域住民との定期的な交流の場を作る

### 3. 法人本部・施設長会の取り込み

#### 1) 労働条件の改善

- ① 皆さんの努力に応えるべく、国の助成を含め少なくとも平均 2.5%（時給 30 円、月 5,000 円程度）の賃上げを実現します。
- ② 10 月から週 20 時間以上 の職員に対しても社会保険加入が義務付けられるので、事前に参加の意思を確認しながら、職員毎に働きやすい対応を行います。
- ③ 同一賃金、同一労働のためのステージ表を完成し、賃金体系の見直しに着手します。

#### 2) 組織運営の点検と指導

- ① 常勤理事 3 名と事務局の 4 名で施設を含め法人全体の課題を点検し、施設長会でその改善に取り組みます。
- ② 昨年延期した施設長交替を実施すると共に事業報告会等での職員の他施設見学の機会を増やします。

#### 3) 人手不足対策

- ① 製造系の人材不足対策として、昨年からはじめた外国人の採用を継続し、その人材育成と定着をはかります。
- ② ホームページの内容更新等で、新卒等若手人材の採用に努めます。  
更に、hp 作成・運用のできる人材育成を進めます。

#### 4) 職員研修

- ① '23 年度からはじめた新人・中途採用職員研修を定着させ、露の会のあゆみと理念、職員としての心構えと資質の教育を通じて、福祉人材として育成していきます。
- ② 入職 1～2 年の職員については OJT 研修を通じて専門知識の習得とチームで共に学び成長する大切さを学んでもらいます。
- ③ その時々課題や問題に即したテーマについて外部講師により研修を続けます。
- ④ 施設長研修  
施設の諸々の課題に責任を持って対処する能力を身に付けてもらうため、施設長研修を実施します。